第1回宇宙産業プログラムに関する施策・事業評価検討会

議 事 要 旨

1. 日 時 平成27年12月16日(水) 15:00~18:45

2. 場 所 経済産業省本館1階西共用会議室

3. 出席者

(検討会委員) [敬称略・五十音順、※は座長]

澤谷 邦男 国立大学法人東北大学 イノベーション戦略推進本部
レジリエント社会構築イノベーションセンター 特任教授

※建石 隆太郎 国立大学法人千葉大学
環境リモートセンシング研究センター長 教授

中山 裕則 学校法人日本大学 文理学部地球システム学科 教授

橋本 英一 元国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構
研究開発本部 宇宙実証研究共同センター長

三宅 弘晃 学校法人五島育英会 東京都市大学
工学部機械システム工学科 准教授

(研究開発実施者)

国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構
国立研究開発法人産業技術総合研究所
独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構
一般財団法人宇宙システム開発利用推進機構
日本電気株式会社
株式会社パソコ

(事務局)

製造産業局航空機武器宇宙産業課宇宙産業室
室長 恒藤 晃
係長 宮内 光弘
係員 村山 裕紀

(評価推進課室)

産業技術環境局研究開発課技術評価室
技術評価専門職員 江間 祥三

4. 配布資料

- 資料 1 宇宙産業プログラムに関する施策・事業評価検討会委員名簿
- 資料 2 研究開発評価に係る委員会等の公開について
- 資料 3 経済産業省における研究開発評価について
- 資料 4 評価の進め方
- 資料 5 宇宙産業プログラムの実施状況（平成 23～26 年度）の概要
- 資料 6 評価用資料
- 資料 7 評価報告書の構成（案）
- 資料 8 評価コメント票
質問票
- 参考資料 1 経済産業省技術評価指針
- 参考資料 2 経済産業省技術評価指針に基づく標準的評価項目・評価基準
- 参考資料 3 宇宙産業プログラムに係る技術に関する施策・事業評価
報告書（抜粋）（平成 24 年 3 月）
- 参考資料 4 太陽光発電無線送受電高効率化の研究開発事業事前評価報告書（平成 25
年 8 月）
- 参考資料 5 宇宙基本計画パンフレット

5. 議事概要

(1) 評価検討会の公開について

事務局から、資料 2 により、評価検討会の公開について説明を行い、本評価検討会について、会議、配付資料、議事録及び議事要旨を公開とすることが了承された。

(2) 評価の方法等について

事務局から、資料 3、4、7、8 により、評価の方法等について説明を行い、了承された。

(3) 研究開発プロジェクトの概要について

事務局及び実施者から、資料 5 により、宇宙産業プログラム、各プロジェクトの概要について説明がなされた。

主な質疑等は以下のとおり。

- ・ A S N A R O - 1 衛星の運用はどのように行っているかとの質問があり、現在パスコにおいて性能評価のための運用を行っている旨回答があった。
- ・ A S T E R 画像データの配布方法について質問があり、共同研究先には無償配布、その他のユーザに対しても有償で配布している旨回答があった。
- ・ H I S U I ハイパースペクトルセンサの特長は何かとの質問があり、従来のハイパースペクトルセンサと比較し高い S/N 比を持ち、実用に耐えうるセンサーである旨回答があった。
- ・ 宇宙太陽光発電の送受電技術を実現するための課題は何かとの質問があり、高度 3 万 6, 000 km から送電するためにアンテナを大型化する必要がある旨回答があった。

- ・実証を行う宇宙用部品の選定の仕方について質問があり、機器設計者からの提案を受け、委員会を開催し選定している旨の回答があった。
- ・空中発射システムを低価格とするための方法について質問があり、搭載電子機器を小型化・低価格化することだとの回答があった。

(4) 今後の予定について

事務局から、資料8について説明を行い、評価コメント票の提出期限を平成28年1月5日とすることを確認した。また、第2回評価検討会は日程調整の上、委員に連絡をすることとした。